

古賀市海津木苑様 床仕上げ調査について

床仕上げ部の調査について、報告いたします。

1. 調査方法について

3月12日に改めて各階床仕上げ部を打診棒を使用し打診音の違いによりタイルに浮きが無いか確認しました。

※以下の場所においては打診棒での再調査は実施していません。

3階廊下セラミックタイル部（全面張替えの為）

長尺シート部

1階事務室（OA床の為）

2. 実施結果

3階研修室：ビニル床タイル部 → 浮き等はありませんでした。

2階ホール・廊下：セラミックタイル部 → 19枚程度の浮き及び

9枚程度の浮きが疑われる部分がありました。

2階職員控え室：ビニル床タイル部 → 浮き等はありませんでした。

2階中央監視室：セラミックタイル部（置床下地）→ 打診による音の違いはありませんでした。

タイルの剥がれはないと考えます。

1階玄関ホール：セラミックタイル部 → 1枚のみ浮きが疑われる箇所がありました。

1階風除室：磁器質タイル部 → 浮き等はありませんでした。

1階ポーチ（外部）：磁器質タイル部 → 数枚に浮きが疑われる箇所がありました。

3. 対応

3階については前回報告の通りセラミックタイルを全て剥がした後、伸縮目地を設けて張替えを行います。

2階については前回報告の通り浮き部について張替えを実施します。また、浮きが疑われる箇所においては、専門業者と張替えの必要性を協議確認の上実施の有無を判断します。

1階の数枚の浮きについては、専門業者と張替えの必要性を協議確認の上実施の有無を判断します。

以上